



連載企画 分会紹介

19

鎌倉車両センター 分会

地方本部の宮崎組織部長は「国労のグリー
ンスタッフの仲間は、新宿・武蔵小金井にも
いる。交流しながら楽しく運動を作っていた
だきたい」と励ました後、皆で乾杯。その後、
鈴木支部書記長陸（くが）常磐地区協議長、
彦田支部青年部長・伊藤東日本本部教宣部長
(柏駅)から、本人に団結寄せ書き・国労
手帳とバッジなどを渡しながら、「自分は生
産性向上運動の頃入社した。国労に若い人が

開催時には代議員数が執行部よりも少ないとい
う現象がここ数年顕著になつており、より多く
の仲間に大会に参加してもらうために、昨年の
大会で規約改正を行い、冠婚葬祭や勤務者以外

国労差別がないよう、見守る
歓迎会は、森支部委員長(柏駅)の司会で始まり、上内分会委員長がこの間の経過を報告しながら、「国労差別がないよう見守りながら、採用試験が受かるよう励ましていきたい」とあいさつ。

地方本部の宮崎組織部長は「国労のグリーンスタッフの仲間は、新宿・武蔵小金井にもいる。交流しながら楽しく運動を作っていただきたい」と励ました後、皆で乾杯。その後、鈴木支部書記長陸（くが）常磐地区協議長・彦田支部青年部長・伊藤東日本本部教宣部長（柏駅）から、本人に団結寄せ書き・国労手帳とバッジなどを渡しながら、「自分は生産性向上運動の頃入社した。国労に若い人が

入ったことで流れが変わった。その頃のよう
に、皆で流れを作ろうよ」「職場のグリーンスタッフ仲間はどう考えるか心配だったが、好意的だった。東労組の緊急集会に反発していきたいなど励ましのあいさつ。

本人からは「知らずに東労組加入の印を押
し、気が付いたら青年部の役員になっていた。
職場の問題に東労組は何もせず、自分の力の
無さも感じた。国労はいろいろ考えてくれて、
自分も国労でやっていこうと決意した」と力
強い決意！ 参加者全員での明るい記念写真
で団結を固めた。

柏駅で国労加入歓迎会を開催 27才



組合員の購読料は組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組本部
発行責任者 石上浩一
編集責任者 常盤達雄

No.1724 定価
15円

2010年
7月5日

大胆に訴えよう



国労東京 法律相談 7/14 8月は お休み 申し込みは地本へ (5日前まで) 初回は無料



鎌倉車両センター分会は、昨年一一月二八日に第五回の分会大会を開催してきました。

鎌倉車両センター分会は、名と自由法曹とかすかに見える腕章をし

められ、取り急ぎスナップ写真等を引つ

張り出し、思案投げ首で写真をめくつて

いると「一九八〇年三月二日祝分会結成

二〇周年記念の集い」の写真が数枚あり、

アロハシャツを着て演奏するグループや

和服を着て三味線を弾く御婦人の隣では

民謡をうなる風景など参加者がつかの間

の想いを渝しんでいる写真や、管理者数

地方本部は六月一二日(土)、二〇一〇年国労東京労働講座を開催し、再雇用制度の改善を中心に、再雇用までの会社が示した流れるものが守られていない現状、賃金補償の課題などの報告と改善に向けた取り組みの提起がされました。参加した組合員から、出向先職場では「ただ働き」が蔓延している実態、再雇用しても働き続けられるで揺れ動く年金制度について講演を受けました。

国労東日本本部・武笠秀也調査部長から

は、JR東日本のエルダー再雇用制度の課

題を中心に、再雇用までの会社が示した流

れるものが守られていない現状、賃金補

償の課題などの報告と改善に向けた取り組

みの提起がされました。参加した組合員か

ら、出向先職場では「ただ働き」が蔓延し

ている実態、再雇用しても働き続けられる

で揺れ動く年金制度について講演を受けま

した。

元全厚生労働組合中央執行副委員長・廣

部正義氏からは、年金が度重なる社会保

障制度の大改悪で、いかに給付水準が下

げられたのかを具体的な事象で示して頂き、

国労の根幹の制度を「民間が行う事」の理不

正され、既に免職と云う首切りが強行された

社会保険庁解体の狙いと問題点、年金制度

の具体的な運用などについて講演を受け、社

会制度の充実を図る取り組みについて学習

を深めました。

東京 北区王子・岸町ふれあい館 国労 労働講座を開催

鎌倉車両センター分会は、名と自由法曹とかすかに見える腕章をし
められ、取り急ぎスナップ写真等を引つ
張り出し、思案投げ首で写真をめくつて
いると「一九八〇年三月二日祝分会結成
二〇周年記念の集い」の写真が数枚あり、
アロハシャツを着て演奏するグループや
和服を着て三味線を弾く御婦人の隣では
民謡をうなる風景など参加者がつかの間
の想いを渝しんでいる写真や、管理者数

は全員が代議員と
した提案
は、全員が
代議員と
認められ
ました。

分会活
動として、
毎月一回
開催し、
行委員会
の定例執
事案で、他労組と話をする組合不
当面する
信の声を聴き、自戒すると共に、反面
行動の確
認やその
がここにあると感じています。今後も
仲間に学びながら運動展開を図つ
て決意でいます。

職者の激励会開催等の議論を行つてい
ます。懸案であつた分会情報の発行は、
数年前から不定期ではあつたものを定期
発行を目指してきましたが、パソコン
を使いこなせる執行部体制とはなら
ず、「極力定期発行を。努力するにとど
まっています。四月の新規採用者に対
する関わりでは、会社側に対して新規
採用者の情報開示や特定の組合のみに
優遇しないように申し入れを行い、新
入社員への組合加入は自己紹介をしな
がら、国労の説明会への参加の呼び掛
けを行っています。残念ながら、結果
は毎年他労組の新入組合員歓迎会の呼
びかけ文を見て、来年こそは我が分会
掲示板に、決意を新たにしていました。

現在、鎌倉車両センターに掛けられ
ている合理化事案では、「グループ会社
と一体となつた業務体制のさらなる推
進」なる施策が提案されています。こ
の事案で、他労組と話をする組合不
当面する
信の声を聴き、自戒すると共に、反面
行動の確
認やその
がここにあると感じています。今後も
仲間に学びながら運動展開を図つ
て決意でいます。



新橋支部は、六月三日(木)芝弥生会館で「拡大地区三役・分会長会議」を約九〇名の参加で開催しました。

開会にあたり谷崎委員長は、「支部組織拡大の地区三役・分会長会議は、二〇〇五年から取り組まれ、この間中労委での一括和解を経て、以前では「所詮無理、だめ」というあきらめから、「やつてみよう」と変化してきた。三年連続の新規採用者の国労加入や品川駅での組織拡大と、確実に国労加入の流れは大きくなってきた。今日の会議を受けて各分会でも必ず組織拡大をやりきろう」とあいさつしました。

また来賓として、国労東京互助会の新井さんから「がん保険と互助会の説明」を受け、松川地本書記長からの情勢報告と問題提起、つづいて横森八王子地区本部書記長から八王子地区本部での組織拡大での報告を受けました。

午後からは、渡辺組織部長からの問題提起

散会では、①新規採用者への取り組み②グローバル組織拡大の取り組みなど、会議での課題で討論しました。

対部長の乾杯で懇親会がはじまり、恒例の各地区紹介の中でも「何とか拡大したい」とか「女性社員の拡大を取り組みたい」などの決意表明も飛び出し、新橋支部全体で組織拡大を取り組もうとの意思統一を図り、最後に谷崎委員長の団結がんばろうで、一日の会議を終了しました。



青年部 バーベキュー in 長津田



**第18回組織拡大
労働条件改善
経験交流集会**
8/28~29
場所
マホロバマイinz三浦

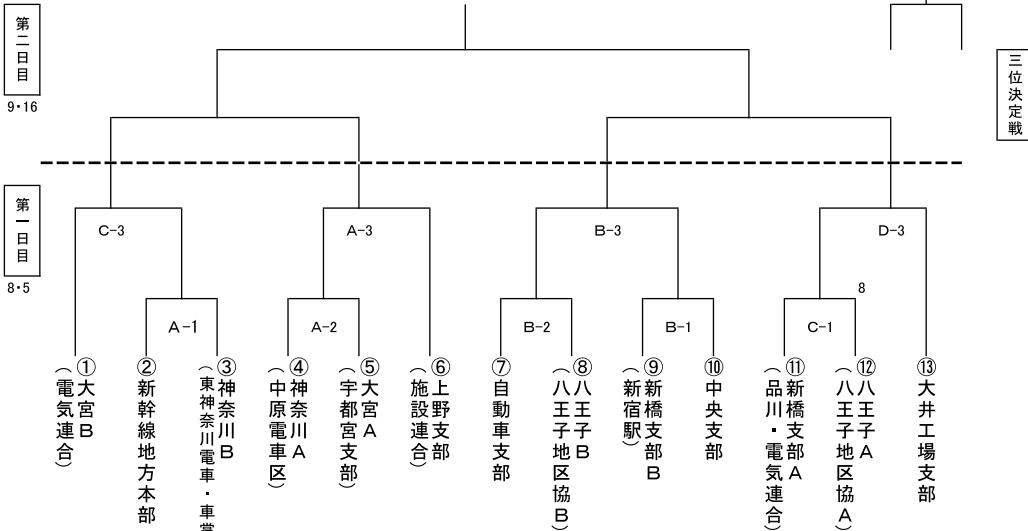
お詫び
新聞「国労東京」五月五日号で、野球大会の日程を八月五日(一・二回戦)・九月二日(準決勝・決勝・三位決定戦)とお知らせしましたが、機関大会日程などの都合により、八月五日と九月一六日に変更になっています。休みの手配などに十分ご注意願います。

新橋支部で拡大地区三役・分会長会議 必ず各分会から組織拡大をやりきろう!

組み
合わせ

第38回国労東京 委員長杯争奪軟式野球大会

第38回国労東京委員長杯争奪軟式野球大会



「がん」の生涯保障

初めて診断確定されたとき
がんと診断確定されたあと生存しているとき
マイフサボート年金(上皮内新生物は対象外)
入院したとき 手術賃付金
5日以上の搬送入院後通院したとき
通院賃付金
特定のがん治療で通院したとき
特定治療賃付金(上皮内新生物は対象外)

先進医療をうけたとき
がん先進医療給付金

先進医療をうけたとき
がん先進医療給付金

がんの場合は		保険期間 終身・契約年齢: 0歳~80歳 パリュープランS 2倍
がんと診断確定されたあと生存しているとき	マイフサボート年金(上皮内新生物は対象外)	二時金40万円 二時金4万円
入院したとき	手術賃付金	年20万円×4年間 *生存している場合 10,000円 20万円
5日以上の搬送入院後通院したとき	通院賃付金	10,000円 10,000円
特定のがん治療で通院したとき	特定治療賃付金(上皮内新生物は対象外)	10,000円 10,000円
先進医療をうけたとき	がん先進医療給付金	扶助料100%につき(1年間に1回まで) 通算支払額700万円
がん先進医療をうけたとき	がん先進医療給付金	扶助料100%につき(1年間に1回まで) 通算支払額700万円

◆月払保険料(団体取扱)保険料払込期間: 終身
がん保険フォルテ: パリュープランS 2倍 入院日額1万円

3,038円 4,222円 5,810円 7,952円

※健康状態などによっては、お申込みをお受けくよない場合があります。

詳しくはパンフレット(契約概要)をご覧ください。

〈引受保険会社〉

Af.ac 系列法人第五支社

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ: 各種お手続き
コールセンター 0120-5555-55

アベニール 株式会社

電話 03-3437-6810 フax 03-3437-6822

〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F

〈取りまとめ先〉

(財) 国鉄労働会館東京地方部

JR電話 054-2548 フax 03-3806-9275

電話 03-3806-9264

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-55-5